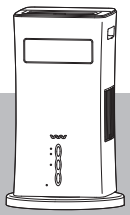
取扱説明書 保証書付（裏表紙）

SANYO

小型空間清浄器 家庭用

品番 VWP-MF20A

このたびは、小型空間清浄器をお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
この「取扱説明書」は「保証書」を兼ねております。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



もくじ

	（ページ）
電解水の特長について	1
各部のなまえ	2
安全上のご注意	3
設置について	5
給水のしかた	6
使いかた	7
お手入れのしかた	12
故障かな？と思ったら	14
よくあるお問い合わせ	15
仕様	15
保証とアフターサービス	16
お客さまご相談窓口	17
保証書	裏表紙

上手に使って上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

ご愛用者登録について
下記のURLよりご愛用者登録及びアンケートのご記入をお願いします。
http://direct.jp.sanyo.com/

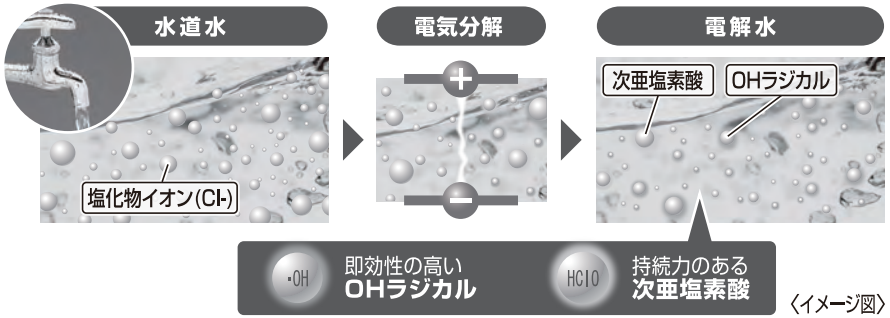
virus washer機能搭載

ウイルスウォッシャー機能の菌・ウイルス等の除菌・抑制する機能は、各試験機関での試験ボックス内での試験結果であり、実空間での効果を検証したものではありません。

電解水の特長について

ウイルスウォッシャー機能を実現する「電解水」とは?

「ウイルスウォッシャー機能」の基本となる電解水技術とは、塩化物イオンを含む水道水に電気分解を施し、除菌・脱臭などに効果のある2種類の活性酸素「OHラジカル」と「次亜塩素酸」を生成すること。この技術が高密度で、年中安定した高い効果を発揮します。

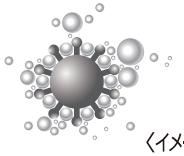


〈イメージ図〉

除菌電解ミストが空気中に浮遊する菌※1※2を除菌、花粉※4などのアレル物質を抑制します。

電解水に含まれる「OHラジカル」と「次亜塩素酸」が、浮遊菌※1やカビ菌※2をはじめ、ウイルスを抑制※3します。また花粉※4やダニのフン・死がいなどのアレル物質や、ニオイ分子も包み込んで、アレル物質を抑制・脱臭します。

花粉を抑制
包み込んで表面に作用し変性


〈イメージ図〉

ニオイを抑制
水分でニオイの分子を包み込んで分解

〈イメージ図〉

ウイルスウォッシャー機能の菌・ウイルス等の除菌・抑制する機能は、各試験機関での試験ボックス内での試験結果であり、実空間での効果を検証したものではありません。

※1：(浮遊菌)　試験機関 ：(財) 北里環境科学センター　試験方法：除菌電解ミスト(パワーミスト(80ml/h))を容器内に放出。1m^{3}の試験容器内で直接暴露し、浮遊菌数を測定。　対象：浮遊した菌　試験結果：20分後で約99.9%抑制

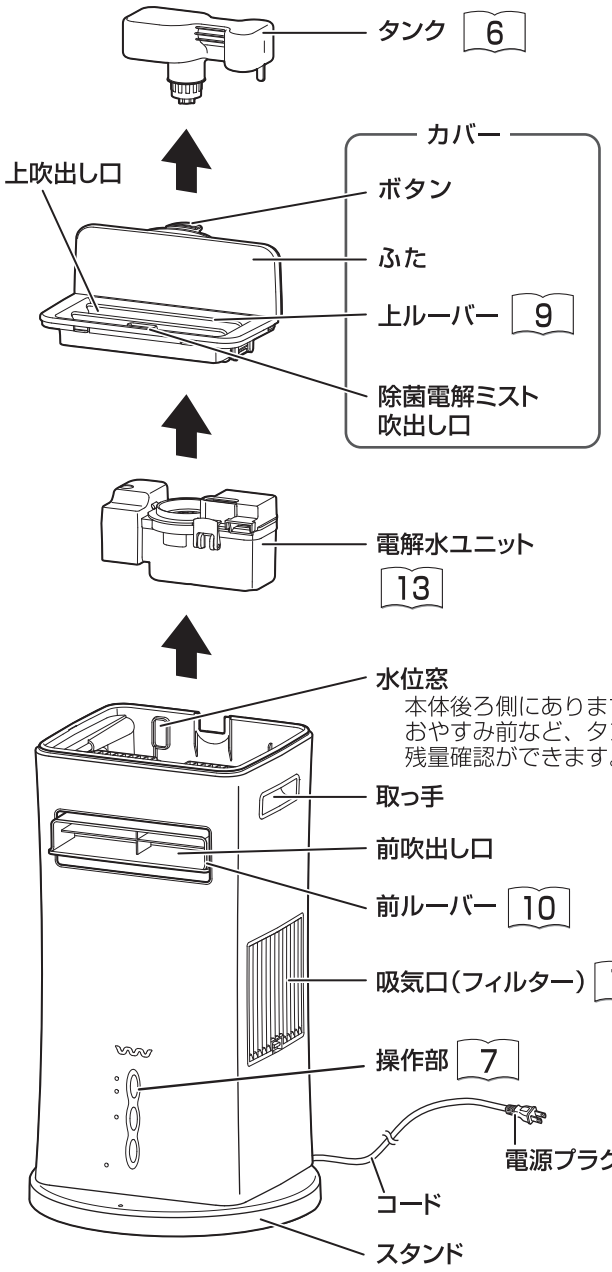
※2：(カビ菌)　試験機関 ：(財) 日本食品分析センター　試験方法：除菌電解ミスト（標準運転（35ml/h））を実験室内に放出。6畳の実験室内で直接暴露し、浮遊カビ菌数を測定。　対象：浮遊したカビ菌　試験結果：90 分後で約99%抑制

※3：(ウイルス)　【除菌電解ミストによる浮遊ウイルス抑制効果】　試験機関 ：(財) 北里環境科学センター　試験方法：除菌電解ミスト(パワーミスト(80ml/h))を容器内に放出。1m^{3}の試験容器内で直接暴露し、TCID50法で測定。
対象：浮遊したウイルス　試験結果：5分後で約99%抑制　上記試験は、1種類のみのウイルスで実施。

※4：(花粉)　【除菌電解ミストによる花粉アレル物質抑制効果】　試験機関 ：大阪医科大学　試験方法：除菌電解ミストを容器内に放出。0.275m^{3}の試験容器内で直接暴露し、精製スギ花粉抗原の抗原性低減を酵素抗体法で測定。
対象：花粉アレル物質　試験結果：約95%抑制

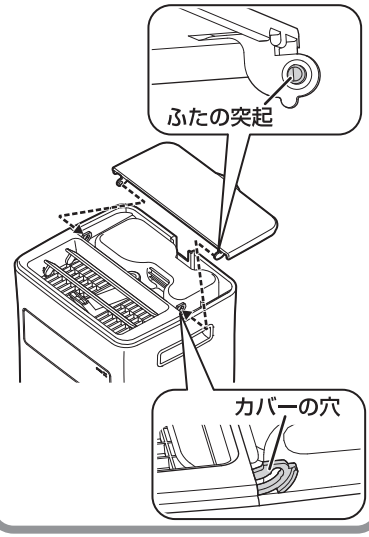
各部のなまえ

マークの数字は掲載ページを示しています。



ふたがはずれたときの取り付けかた

■ふたの突起を片側のカバーの穴に差し込み、反対側も同様に差し込みます。



安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度	⚠ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	⃠記号はしてはいけない「禁止」内容（左図は分解禁止）		●記号は必ず実行する「強制」内容（左図はプラグを抜く）

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

電源プラグ・コード・コンセント

プラグを抜く

お手入れの際は、 必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、 ぬれた手で抜き差ししない
感電・ケガの原因

強制

電源は交流１００Ｖ専用コンセントを使用する
火災・感電の原因

電源プラグに付着したほこりは乾いた布で拭き取る
ほこりがたまると火災の原因

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発火の原因

禁止

コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因

コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだりしない
コードが破損し、火災・感電の原因

吸気口・吹出し口

禁止

吸気口や吹出し口にピンや針金などの金属や異物を入れない
感電や異常動作でケガの原因

分解禁止

改造はしない
修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・ケガの原因
修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（17、18ページ）にご相談ください。

禁止

幼児の手の届くところでは使用しない
感電・ケガの原因

水ぬれ禁止

本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
ショート・感電の原因

強制

異常･故障時には直ちに使用を中止する
発煙・発火・感電・ケガの原因
・スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
・運転中、異常な音がする。
・コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
・本体ケースが変形したり、異常に熱い。
・こげくさい臭いがする。
・その他の異常や故障がある。
すぐに電源プラグを抜いて、販売店へ点検、修理を依頼する。

⚠注 意

タンク・電解水ユニット

強制

水道水（飲用）以外を使用しない

30℃以上の水、浄水器の水、温水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を含んだ水などは絶対に使用しない

除菌効果が得られにくくなるため、カビや雑菌が繁殖したり、悪臭・本体の変形・故障の原因

タンクの水は毎日新しい水と入れ替える

タンクは毎日お手入れをして、常に清潔にし、必ず水道水を入れる
お手入れせずに使い続けるとカビや雑菌の繁殖による悪臭の原因

電源プラグを抜いたときは、タンク・電解水ユニットの水を捨てる

通電しないため、電解水の効果がうすれカビや雑菌が繁殖する原因

凍結のおそれのあるときは、タンクの水を捨てる

故障の原因

タンクに給水するときは、３～５秒水を流してから水を入れる

除菌効果がうすれカビや雑菌が繁殖する原因

本体を移動するときは必ず運転を停止し、タンク・電解水ユニットの水を捨てる

水がこぼれる原因

吸気口・吹出し口

火気禁止

可燃性のものや火のついたタバコ・線香などは吸わせない

発火の原因

禁止

吸気口・吹出し口をふさがない

故障の原因

電源プラグ・コード・コンセント

強制

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショートによる発火の原因

プラグを抜く

ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、タンク・電解水ユニットの水を捨てる

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因および通電しないため、電解水の効果がうすれカビや雑菌が繁殖する原因

禁止

ベンジン、シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけない

ひび割れ、感電、引火の原因

室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使うときは、運転をしない

機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出し口から放出されて、健康によくないことがあります。

機械油など油成分が浮遊している場所では使わない

ひび割れによるケガの原因

タンク、本体のお手入れには塩素系、酸性タイプの洗浄剤は使用しない

変形や変色する原因

本体を傾けて使用したり、不安定なところには置かない

能力が出なかったり、転倒して水がこぼれる原因

電気製品の上に置かない

転倒して水がこぼれたり、水もれすると感電・故障の原因

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注 意

強制

燃焼器具と併用して使用する場合は、換気をする
一酸化炭素中毒を起こす原因
※一酸化炭素を除去するものではありません。

お手入れ後は部品を確実に取り付ける
故障や水もれの原因

本体を移動するときは取っ手を持つ
本体落下によるケガの原因

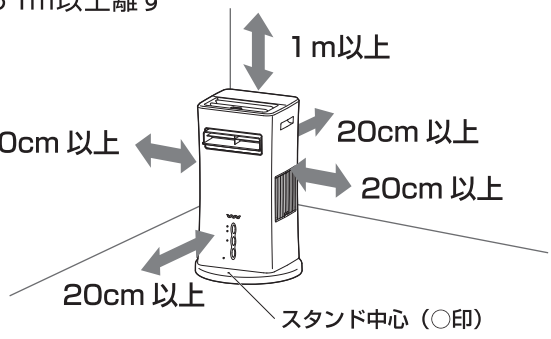
水場での使用禁止

浴室など湿気の多い場所で使わない
感電・故障の原因

設置について

■本体は安定した水平な場所に、スタンド中心（○印）を正面に向けて設置してください。
■図のように周囲との距離を十分にとってください。

◎天井から1m以上離す



お願い

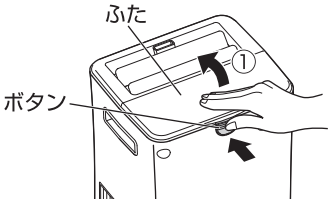
- テレビ・ラジオなどのAV機器から2m以上離す　雑音が入る原因
- 長期間、同じ場所で使用するときは設置場所を変えたり、壁などから離す
  本体周辺の壁や床が汚れる原因

給水のしかた

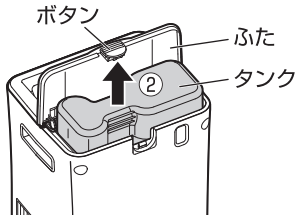
1 タンクを取り出し、水道水（飲用）を入れる

①ボタン押しながら、ふたをあけます。
②タンクを真上に引き上げ、取り出します。
③キャップをはずし、タンクに水道水（飲用）をこぼれない程度入れます。

タンクを取り出すときに、
水が床に落ちないように
タオルなどで受けてください。



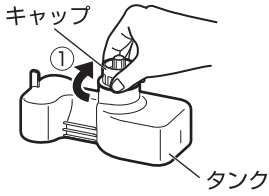
［背面］

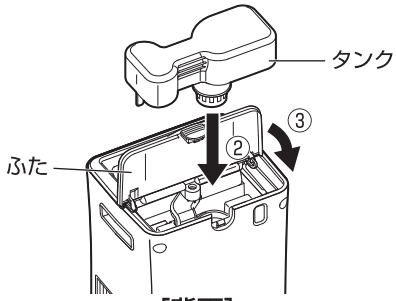


［背面］

2 タンクを取り付ける

①キャップを確実にしめます。
②タンクの方向を合わせ、本体にセットします。
③ふたを「カチッ」と音がするまでしめます。





［背面］

⚠ 注 意

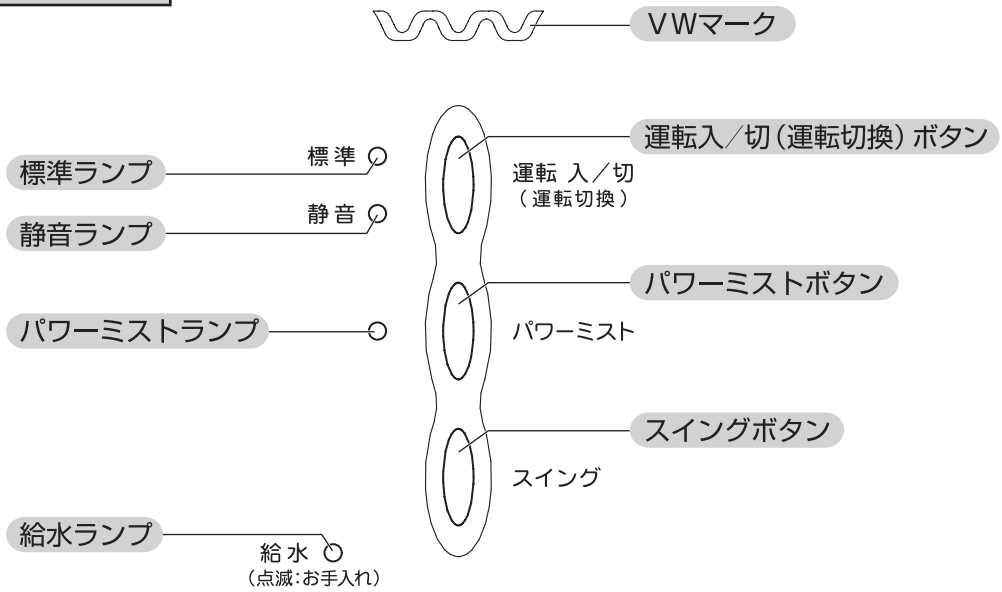
- **水道水（飲用）以外を使用しない**
  30℃以上の水、浄水器の水、温水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を含んだ水などは絶対に使用しない　除菌効果が得られにくくなるため、カビや雑菌が繁殖したり、悪臭・本体の変形・故障の原因
- **タンクの水は毎日新しい水と入れ替え、定期的にお手入れする**
  カビや雑菌の繁殖による悪臭の原因
- **電源プラグを抜いたときは、タンク・電解水ユニットの水を捨てる**
  通電しないため、電解水の効果がうすれカビや雑菌が繁殖する原因
- **凍結のおそれのあるときは、タンクの水を捨てる**　故障の原因
- **タンクに給水するときは、3～5秒水を流してから水を入れる**
  除菌効果がうすれカビや雑菌が繁殖する原因
- **本体を移動するときは必ず運転を停止し、タンク・電解水ユニットの水を捨てる**
  水がこぼれる原因

お願い

- タンクの装着を何度も繰り返すと、電解水ユニットの水位が高くなり過ぎ、除菌電解ミストが出なくなる場合があります。そのときは電解水ユニットの水を捨て、再びタンクをセットしてください。
- 冬場など室温や水温が低い場合、運転開始直後に除菌電解ミストが出にくい場合がありますが、そのまま運転を続けると通常通り除菌電解ミストが発生します。

使いかた

操作部



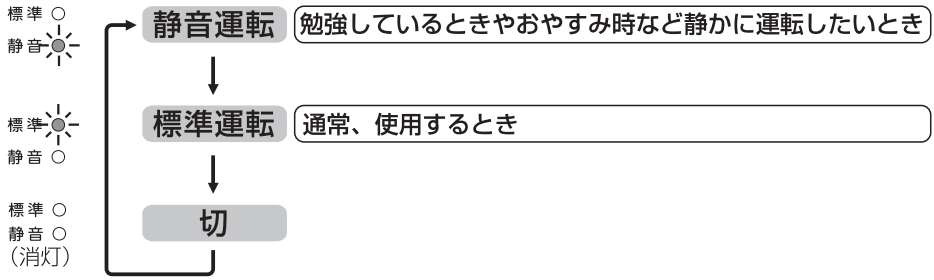
給水ランプ点灯：給水が必要です。（6ページ参照）
給水ランプ点滅：タンク・電解水ユニットのお手入れ時期です。（12・13ページ参照）

● 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

運転入／切（運転切換）ボタン

■「運転入／切（運転切換）ボタン」を押すごとに運転が切り換わります。
- 静音運転と標準運転は、除菌電解ミストを放出しながら運転します。

（ランプ表示）



パワーミストボタン

■「パワーミストボタン」を押すと、パワーミスト運転になります。

パワーミスト運転 ➡ **除菌電解ミストを多く放出させたいとき**

（パワーミストランプが点灯）

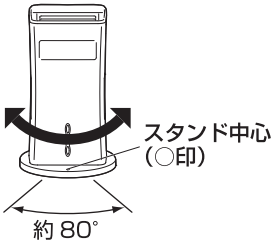
- 標準より多い除菌電解ミスト量で、30分間連続放出します。
- パワーミスト運転終了後は、パワーミスト運転前の風量にもどります。
- パワーミスト運転をやめたいときは、「運転入/切（運転切換）ボタン」を押してください。
- パワーミスト運転中にパワーミストボタンを押すと、再び30分間連続で運転します。

スイングボタン

■「スイングボタン」を押すたびに、スイング運転「入」「切」が切り換わります。

スイング運転 ➡ **より広い範囲に除菌電解ミストを早く拡散させたいとき**

- 本体がスタンド（○印）を中心に約80°の範囲で左右にスイングします。



タンクに水がない状態で運転すると送風運転できます。（タンクは、はずさないでください。）

送風運転 ➡ **お部屋の空気を循環させたいとき**

■ 給水ランプ点灯時に「運転入／切（運転切換）ボタン」を押すと送風運転になります。
運転前の風量で運転しますので、お好みで風量を切り換えてください。
（運転前がパワーミスト運転の場合は静音運転）

- 送風運転では、パワーミスト運転はできません。（お知らせ音が鳴ります。）
- 送風運転では、運転開始後10時間経過すると自動的に停止します。
（オートパワーオフ機能）

ピーピーピー

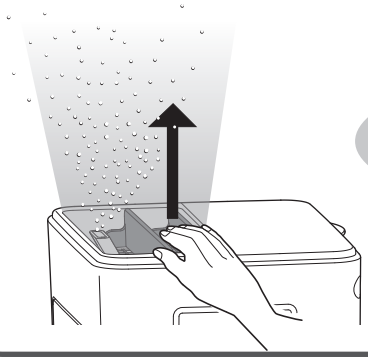
使いかた（つづき）

風向きの調節のしかた

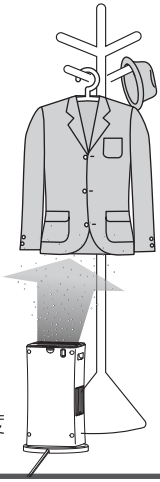
ルーバーの角度を変えることで、除菌電解ミストの吹き出し方向を
上方向・斜め前方向・前方向に調節できます

上方向　（上ルーバーの角度約90度）

除菌電解ミストを上方向に放出したいときに



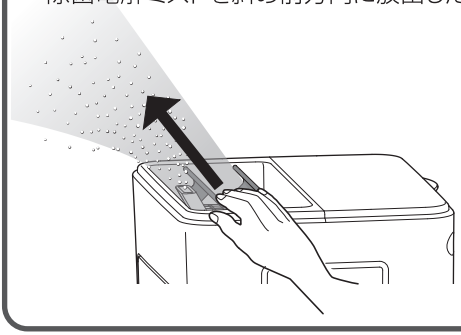
衣類に付着した
臭いの脱臭・除菌※1 などに



※衣類などがぬれない程度
離してください。

斜め前方向　（上ルーバーの角度約45度）

除菌電解ミストを斜め前方向に放出したいときに



お部屋の除菌※2・脱臭に

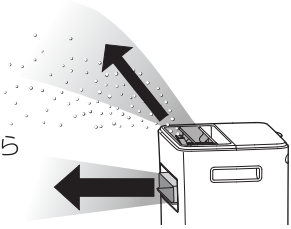
ウイルスウォッシャー機能の菌・ウイルス等の除菌・抑制する機能は、各試験機関での試験ボックス内での試験結果であり、実空間での効果を検証したものではありません。

※1：（付着菌）【除菌電解ミストによる付着菌抑制効果】 試験機関 ：（財）北里環境科学センター
試験方法：除菌電解ミスト（パワーミスト（80ml/h））を容器内に放出。1m^{3}の試験容器内で直接暴露し、付着生菌数を希釈平板法で測定。 対象：付着した菌 試験結果：30分後で約99%抑制

※2：（カビ菌） 試験機関 ：（財）日本食品分析センター 試験方法：除菌電解ミスト（標準運転（35ml/h））を実験室内に放出。6畳の実験室内で直接暴露し、浮遊カビ菌数を測定。 対象：浮遊したカビ菌 試験結果：90 分後で約99%抑制

前方向　（上ルーバーの角度約45度、前ルーバーを開く）

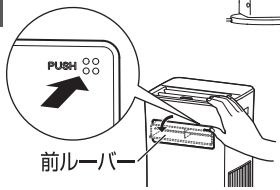
除菌電解ミストを前方向に放出したいときや、送風したいときに



※前ルーバーから
風が出ます。

前ルーバーの開閉のしかた

- 前ルーバーを開くときは、右上のPUSHを押します。
- 前ルーバーを閉じるときは、右上のPUSHを「カチッ」と音がするまで押します。

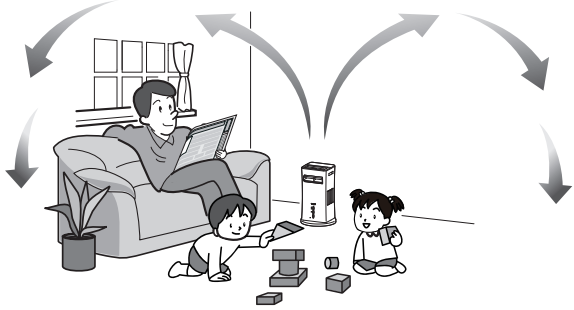


除菌電解ミストを早く広く拡散させたいときは

スイング運転をしてください

除菌電解ミストを拡散させるとともに
送風によって、お部屋の空気を
循環させます。

スイングします



使いかた（つづき）

その他の機能

給水ランプ

点灯 ➡ 給水してください（6ページ参照）

タンクの水がなくなると、お知らせ音とともに給水ランプが点灯し、運転が停止します。（運転中の表示ランプが消灯します。）

ピーピーピー

- タンクに給水してください。
- タンクに水が入ってない状態で、運転入／切（運転切換）ボタンを押すと送風運転になります。（8ページ参照）

点滅 ➡ お手入れしてください（12・13ページ参照）

ピーピーピー

電源プラグが接続されたままで、約3週間タンクの水を入れ替えない状態が続くと、お知らせ音とともに給水ランプが点滅します。

- タンクの水を入れ替えると、給水ランプが消灯します。

明るさ切換

除菌電解ミストを放出時、VWマークが点灯します。
パワーミストボタンを押したままスイングボタンを3回押すと、VWマークの明るさが切り換わります。

メモリー機能

運転停止後、運転入／切（運転切換）ボタンを押すと、スイング運転・明るさは停止する前の状態から運転します。

- パワーミスト運転はメモリーされません。
- 電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

転倒OFF機能

運転中に本体が倒れると、自動的に運転を停止します。（メモリーは解除されます。）

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体を起こします。
- 水がこぼれた場合は、よく拭いて十分に乾燥させてから使用してください。
- 再度運転する場合は、電源プラグをコンセントに差し込み、運転入／切（運転切換）ボタンを押します。

お手入れのしかた

お願い

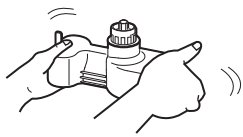
- **本体を倒してお手入れしない**
  タンク・電解水ユニットの水がこぼれる原因
- **ベンジン、シンナー、その他の溶剤、みがき粉などは使用しない**
  傷、変色、ひび割れの原因
- **タンクと電解水ユニットのふた以外は絶対に水洗いしない**　感電・故障の原因
- **タンクのキャップなどに汚れ等が付着している場合はよく洗う**　カビや雑菌が繁殖する原因

警告　必ず電源プラグを抜く

タンク（毎日）

- 少量の水を入れ、キャップをしめて振り洗いをしてください。
- キャップも水洗いしてください。

お願い　●必ず水道水（飲用）を使用してください。



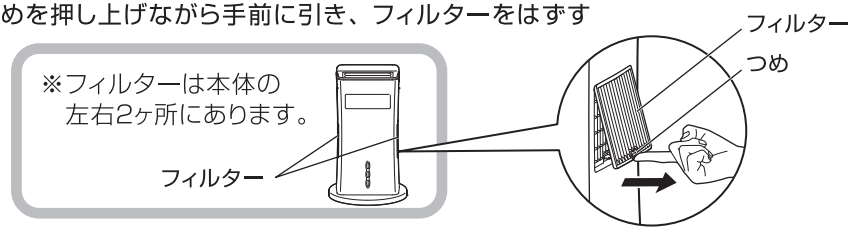
本体

- 台所用中性洗剤を水でうすめ、やわらかい布に含ませてよく絞ってから、拭きます。
  吸気口、吹出し口のほこりは掃除機で吸い取り、最後にから拭きします。

フィルター（約2週間に1回）

1 つめを押し上げながら手前に引き、フィルターをはずす

※フィルターは本体の
左右2ヶ所にあります。

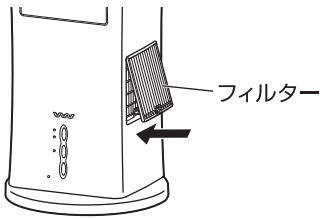


2 フィルターのほこりを掃除機で吸い取る

汚れがひどいとき

- やわらかいスポンジにうすめた台所用中性洗剤をつけて洗う。
  水ですすぎ洗いしたあと、十分に乾燥させてください。

3 フィルターを取り付ける



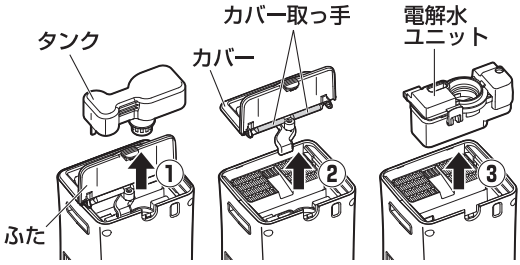
お手入れのしかた（つづき）

電解水ユニット（約3週間に1回）

タンク・カバーから水滴が落ちることがあります。タオルなどで受けてください。

1 タンク・電解水ユニットを取り出す

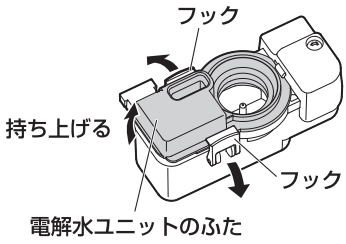
①ふたをあけ、タンクを取り出します。
②カバー取っ手を持ち上げ、カバーをはずします。
③電解水ユニットを真上に取り出します。



［背面］

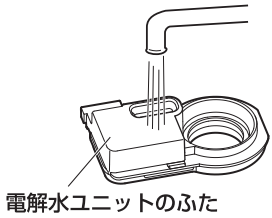
2 電解水ユニットのふたをはずす

●両側のフックをはずし、電解水ユニットのふたを持ち上げてはずします。



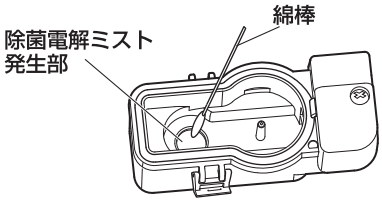
3 電解水ユニットのふたを水洗いし、水分をよく拭きとって十分に乾燥させる

●きれいな水ですすぎ洗いしてください。



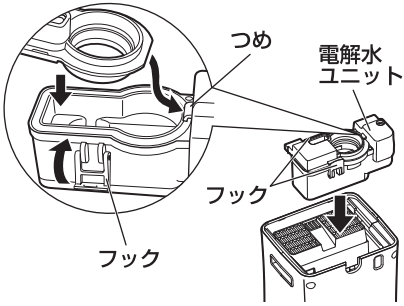
4 除菌電解ミスト発生部の汚れは綿棒などで取り除く

※水洗いは絶対にしないでください。故障の原因になります。



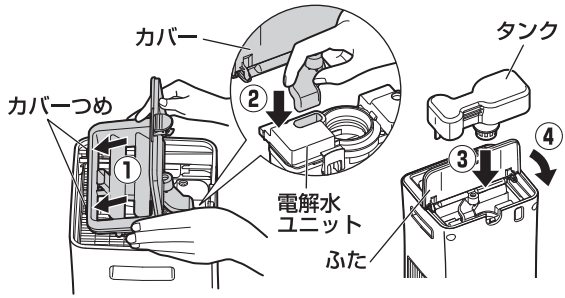
5 電解水ユニットを組み立て、取り付ける

●電解水ユニットのふたの片側をつめの下に入れ、 両側のフックで押さえます。



6 カバー・タンクの順に取り付ける

①カバーつめを本体側に差し込みます。
②カバーを電解水ユニットにはめ込みます。
③タンクを取り付けます。
④ふたを「カチッ」と音がするまでしめます。



故障かな?と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。
ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

📖 マークの数字は、くわしく説明しているページを示します。

こんなときは	ここを調べてください
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？
除菌電解ミストが出ない	●タンクに水が入っていますか？ ●水道水（飲用）を使用していますか? ●タンクの水を毎日替えていますか？ → タンクの水を替えてください。 📖6
	●電解水ユニットを定期的にお手入れしていますか? 📖13
	●タンクの装着を何度も繰り返していませんか? →電解水ユニットの水を捨て、電解水ユニット･タンクを取り付けてください。 📖6･13
	●室温や水温が低い環境ではありませんか？ →冬場など、運転開始直後に除菌電解ミストが出にくい場合がありますが、そのまま運転を続けると除菌電解ミストが発生します。
水がもれる	●タンクのキャップがゆるんでいませんか？ →キャップを確実にしめてください。 📖6
塩素のにおいがする	●電解水によるもので故障ではありません。
給水ランプが点灯している	●タンクに水が入っていますか? →水道水（飲用）をタンクに給水してください。 📖6･11
	●タンク・電解水ユニット・ふたを正しく取り付けていますか？ →確実に取り付けてください。 📖13
	●送風運転になっていませんか？ 📖8
給水ランプが点滅している	●タンクの水を入れ替えてください。 ●水道水（飲用）を使用していますか? 📖6
	●タンク・電解水ユニットを定期的にお手入れしていますか？ 📖11~13
	●お手入れをしてもランプが消灯しない場合は、電源プラグを差したままで、タンクを取り出し、約20秒後タンクを取り付けてください。
水音がする	●除菌電解ミストを発生しているときの音です。故障ではありません。

よくあるお問い合わせ

お問い合わせ・修理を依頼される前に、ご確認ください。

タンクの黒ずみ

性能上問題ありません。

下記の内容を行っているかご確認ください。

- タンクの水は毎日新しい水と入れ替え、お手入れする。
- タンクだけでなくキャップもお手入れする。
- タンクに給水するときは、3～5秒水を流してから水を入れる。（除菌効果がうすれカビや雑菌が繁殖する原因）

白い粉が付着する

長期間同じ場所でご使用になると、周辺に白い粉が付着することがあります。

- これは水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル分です。
- 家具などに大量に付着すると、悪影響を及ぼすおそれがありますので拭きとるか設置場所を変えるなどしてください。

仕様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。
■包装箱に表示している品番の後の記号が色記号です。

電　　源	AC 100V　50／60Hz共用		
運　　転	パワーミスト	標準	静音
消費電力※1(W)	30	23(14)	9(4)
除菌電解ミスト量※2(ml/h)	約80	約35	約10
風量(m^3/min)	2.4		1.0
運転音(dB)	40		22
適用床面積※3	～14畳（23m^2）		
コードの長さ	1.8m		
外形寸法	幅246×奥行246×高さ405mm（スタンド含む）		
質　　量	3.4kg（タンク空時）		
タンク容量	約250ml		

※1 運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約0.4Wの電力を消費します。
（　）内の数値は送風運転時の消費電力です。
※2 除菌電解ミスト量は室温20℃で測定した値です。
室温や水温が低くなると、除菌電解ミスト量は少なくなります。
※3 除菌電解ミストが放出されることにより、空気を浄化することができる部屋広さの目安です。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙についております。販売店にて所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- 小型空間清浄器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口（17・18ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

14ページ(故障かな?と思ったら)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

愛情点検　★長年ご使用の小型空間清浄器の点検をぜひ！★

こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 運転中、異常な音がする。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- 本体ケースが変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194番地の4

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 ＜三洋電機株式会社 お客さまセンター＞

受付時間：(365 日) 9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)-6994-9570**へおかけください。
※郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)-6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 ＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間：月曜日　～　金曜日 9:00～18:30 (7月~8月)8：45~19：30
土曜･日曜･祝日･当社休日 9:00～17:30

修理相談窓口	東京コールセンター (050-がご利用できない場合は、 東京03-5302-3401へおかけください)	北海道地区		050-3116-2333
		東北地区		050-3116-2444
		関東・甲信越地区		050-3116-2222
	大阪コールセンター (050-がご利用できない場合は、 大阪06-4250-8400へおかけください)	近畿地区		050-3116-2555
		中部・北陸地区	北陸	050-3116-2555
			中部	050-3116-2666 沼津地区は、 050-3116-2222
		中国・四国地区	中国	050-3116-2777
			四国	050-3116-2555
		九州地区		050-3116-2888
	沖縄地区			098-944-5018

(※)沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9:00～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談 ＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間：月曜日～土曜日　9:00～17:30(日曜、祝日、当社休日を除く)

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点(サービスセンター、サービスステーション)で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ http://jp.sanyo.com をご覧ください。

持込み修理および部品についてのご相談

	都道府県名	サービスセンター&ステーション	電話番号	郵便番号	住所
北海道地区	北海道	札幌サービスセンター	☎(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
		旭川サービスステーション	☎(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
		函館サービスステーション	☎(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
		釧路サービスステーション	☎(0154)22-1576	〒085-0035	釧路市共栄大通3-1-6
		北見サービスステーション	☎(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
東北地区	青森県	青森サービスステーション	☎(017)729-3401	〒030-0141	青森市大字上野字山辺29-5
	岩手県	盛岡サービスセンター	☎(019)623-1600	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-6
	宮城県	仙台サービスセンター	☎(022)287-8351	〒984-0032	仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1
	秋田県	秋田サービスステーション	☎(018)862-6551	〒011-0901	秋田市寺内イサノ93-1
	山形県	山形サービスステーション	☎(023)641-1769	〒990-2331	山形市飯田西4-5-35
	福島県	郡山サービスステーション	☎(024)945-6793	〒963-0107	郡山市安積3-120
関東・甲信越地区	茨城県	水戸サービスステーション	☎(029)251-4125	〒311-4152	水戸市河和田3-2386-1
		つくばサービスステーション	☎(029)864-4751	〒300-3261	つくば市花畑2-15-3
	栃木県	宇都宮サービスステーション	☎(028)684-2551	〒321-0151	宇都宮市西川田町53-1
	群馬県	高崎サービスステーション	☎(027)362-1151	〒370-0004	高崎市井野町338-1
		大泉サービスステーション	☎(0276)63-4401	〒370-0524	邑楽郡大泉町古海541-9
	埼玉県	さいたまサービスセンター	☎(048)778-3095	〒362-0025	上尾市上尾下780-1
		坂戸サービスステーション	☎(049)284-8900	〒350-0214	坂戸市千代田5-3-17
	千葉県	千葉サービスセンター	☎(043)208-3800	〒260-0842	千葉市中央区南町3-7-15
		鎌ヶ谷サービスステーション	☎(047)441-0111	〒273-0105	鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59
	東京都	武蔵野サービスセンター	☎(042)364-7721	〒183-0033	府中市分梅町5-9-1
		城東サービスステーション	☎(03)5697-8160	〒120-0005	足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル
		城北サービスステーション	☎(03)5914-3413	〒174-0051	板橋区小豆沢(アズサワ)1-23-10
		城西サービスステーション	☎(03)5347-0761	〒167-0032	杉並区天沼3-12-12 テック杉並
		相模原サービスステーション	☎(042)788-2760	〒194-0012	町田市金森851-3
	神奈川県	横浜サービスセンター	☎(045)827-2831	〒244-0806	横浜市戸塚区上品濃9-14
		京浜サービスステーション	☎(044)740-3530	〒211-0041	川崎市中原区下小田中5-11-21
		平塚サービスステーション	☎(0463)55-3926	〒254-0014	平塚市四之宮3-20-60
	新潟県	新潟サービスセンター	☎(025)285-2431	〒950-0951	新潟市中央区鳥屋野187-19
		長岡サービスステーション	☎(0258)46-8065	〒940-2127	長岡市新産2-8-6
	山梨県	甲府サービスステーション	☎(055)226-2561	〒400-0035	甲府市飯田4-8-23
中部・北陸地区	富山県	富山サービスステーション	☎(076)422-7020	〒939-8211	富山市二口町1-13-8
	石川県	金沢サービスセンター	☎(076)235-3310	〒920-0025	金沢市駅西本町6-6-13
	福井県	福井サービスステーション	☎(0776)53-7134	〒910-0834	福井市丸山1-1002
	長野県	松本サービスステーション	☎(0263)40-3411	〒390-0852	松本市島立1064-1
	岐阜県	岐阜サービスステーション	☎(058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
	静岡県	静岡サービスセンター	☎(054)236-0691	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-26-10
		沼津サービスステーション	☎(055)935-0501	〒410-0822	沼津市下香貫七面1152-2
		浜松サービスステーション	☎(053)461-8685	〒430-0812	浜松市南区本郷町123
	愛知県	名古屋サービスセンター	☎(052)485-3620	〒453-0816	名古屋市中村区京田町2-1
		岡崎サービスステーション	☎(0564)23-3418	〒444-0009	岡崎市小呂町字2-30
	三重県	津サービスステーション	☎(059)236-5195	〒514-0111	津市一身田平野285-2
近畿地区	滋賀県	滋賀サービスステーション	☎(077)514-2221	〒524-0021	守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟
	京都府	京都サービスセンター	☎(075)672-0877	〒601-8135	京都市南区上鳥羽石橋町8 NTTコミュニケーションズ京都南ビル
		福知山サービスステーション	☎(0773)24-3405	〒620-0062	福知山市和久市町290 和久市岩堀ビル2階
	大阪府	大阪サービスセンター	☎(06)6992-6235	〒570-0086	守口市竹町4-13
		大阪南サービスステーション	☎(06)6761-4600	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F
		大阪東サービスステーション	☎(072)965-1811	〒578-0903	東大阪市今米2-3-29
		阪和サービスステーション	☎(072)258-5001	〒591-8025	堺市北区長曽根町3068-5
	兵庫県	神戸サービスセンター	☎(078)651-3951	〒652-0813	神戸市兵庫区兵庫町2-2-18
		阪神サービスステーション	☎(06)6432-3401	〒661-0026	尼崎市水堂町4-17-6
		姫路サービスステーション	☎(079)282-7892	〒670-0943	姫路市市之郷町1-9
		淡路サービスステーション	☎(0799)22-2702	〒656-0055	兵庫県洲本市大野746-1
	奈良県	奈良サービスステーション	☎(0744)22-7888	〒634-0817	橿原市寺田町113-1
	和歌山県	和歌山サービスステーション	☎(073)473-7112	〒640-8301	和歌山市岩橋1636-1
中国地区	鳥取県	鳥取サービスステーション	☎(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取市南吉方3-107
	島根県	松江サービスステーション	☎(0852)23-1183	〒690-0044	松江市浜乃木2-15-3
	岡山県	岡山サービスセンター	☎(086)245-1634	〒700-0973	岡山市北区下中野703-101
	広島県	広島サービスセンター	☎(082)279-0170	〒733-0833	広島市西区商工センター4-9-9 協和ビル
		福山サービスステーション	☎(084)954-4101	〒721-0952	福山市曙町4-22-10
	山口県	山口サービスステーション	☎(083)973-3391	〒754-0024	山口市小郡若草町2-6
四国地区	徳島県	徳島サービスステーション	☎(088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1
	香川県	高松サービスセンター	☎(087)843-1840	〒761-0101	高松市春日町字片田1657-1
	愛媛県	松山サービスステーション	☎(089)979-3486	〒799-2655	松山市馬木町2057
		四国中央サービスステーション	☎(0896)23-3416	〒799-0404	四国中央市三島宮川2-732-4
	高知県	高知サービスステーション	☎(088)885-3411	〒781-8121	高知市葛島2-8-9
九州地区	福岡県	福岡サービスセンター	☎(092)441-2541	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4-6-23
		北九州サービスステーション	☎(093)521-5286	〒802-0004	北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7
		久留米サービスステーション	☎(0942)37-3934	〒830-0038	久留米市西町105-18
	長崎県	長崎サービスステーション	☎(095)813-3545	〒851-0101	長崎市古賀町1006-5
		佐世保サービスステーション	☎(0956)31-7635	〒857-1162	佐世保市卸本町17-1
	熊本県	熊本サービスセンター	☎(096)388-3434	〒861-8045	熊本市小山3-2-11 熊本トラックターミナル内
	大分県	大分サービスステーション	☎(097)543-3454	〒870-0829	大分市椎迫5-6
	宮崎県	宮崎サービスステーション	☎(0985)29-3441	〒880-0022	宮崎市大橋3-224
	鹿児島県	鹿児島サービスステーション	☎(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島市東郡元町12-14
沖縄地区(※)	沖縄県	沖縄三洋販売株式会社 サービス部	☎(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。